

県トヲ新聞

第68号

発行者
富山県トラック協
富山市水橋沖188
TEL 076(479)6311
FAX 076(479)6300

Please! NEXT

次回担当は・・・
嶋島さん
福富さん
よろしく
お願いします

今第68号は
吉川・田村が
担当しました



社長 雑感 コロナが変える未来設計

一旦収束状態になったコロナも、残念ながら再び感染が増えている。それも市中感染が増え、夜の街やカラオケによるクラスターが目立つ。それでも政府は経済を止める事はできないので、相変わらず国民に行動の判断を委ねている。

そんな中、知り合いの不動産業者に聞いた話によると、クライアントから「世の中にはコロナなんか恐れないう人がたくさんいる、クルーズ船をチャーターして東京湾でキャバクラができないか協力して欲しい」との依頼が有ったそうだ。さすがに感染拡大の片棒を担ぐわけには行かないので断ったそうだが、良識だけでは感染の防止に歯止めをかける事は難しいのも事実だ。

「ウィズコロナ」という奇妙な和製英語には違和感を覚えるが、この状況がいつまで続くか正確に予測できない現状においては、きめ細かな感染対策をして、ウィズアウトコロナな環境にいかん身を置くかを模索するしか、結局のところはないのだから。

八月一七日の政府発表による二〇二〇年四月一六月期実質国内総生産(GDP)は、緊急事態宣言に伴う外出自粛や営業休止の影響で年率マイナス二七・八%と戦後最大の落ち込みとなった。内閣府によると、GDPが一九八〇年以降で最も大きく落ち込んだのは、リーマン・ショック後の二〇〇九年一―三月の期の実質年率マイナス一七・八%だった。直近では消費増税後の二〇一九年一〇―十二月期にマイナス七・二%となるケースもあったが、二桁のマイナスとなったのは今回も含め、過去に二例しかないそうだ。しかし今回はリーマン・ショックとは違い、終わりが見えない落ち込みといえるだろう。

富山県トラックでは二期目の三ヶ年経営計画がスタートしたところだが、思い描いていた経済状況とは程遠い中で船出となった。その一方で、これまで欠如していた危機管理に対する備えを見直す良い機会になったと思う。二〇を乗り切れば必ず明るい光が見えて来るだろう。これからの時流を見通す目を養えれば、きっとチャンスは訪れる。コロナを口実に時流に流されれば、この世に不必要な企業になってしまう。

会社の経営計画の見直し同様に、コロナで人生設計が大きく狂った人はたくさんいるだろう。目標にしていた行事が中止になり、涙を流す若者の姿には言葉もない。しかしこの経験は自分だけが被害者ではなく、全ての人の影響を及ぼしている。コロナに翻弄される今、過去を真摯に振り返り、これからの未来を自ら設計し行動する事が、全ての人間に問われていると思う。

吉澤比佐志



地場ドライバーズミーティング開催

去る八月八日、初開催となる「地場ドライバーズミーティング」が開催されました。小川執行役員よりご挨拶いただき、その後は嶋島部長代理より、県トラの歴史と品質について説明頂きました。地場のドライバーも十名となり、今後の事業拡大に益々期待できます。まずは「品質第一」で安全安心な業務遂行を！
今後定期的な開催し、チーム力を高めていく所存です。地場ドライバーの皆さん、頑張りましょう！



本社事務所増築中です！

本社事務所の増築工事が始まりました。ドライバーと事務員の増員に伴い、本社事務所が拡張されます。ミーティングや会議を開催する際、少し窮屈な感じがありましたので、ゆったり座ることが出来るようになります。工事業者の方々、いつも暑い中ありがとうございます！完成が楽しみです！



なかなか見られないところです



長い梅雨が明けましたと思ったら酷暑が続いています。コロナウイルスの感染対策もしつつ熱中症にも気をつけましょう！



ホットサンドパーティー開催しました

六月二十日に社内でもホットサンドを作りました！

ホットサンドメーカーは柴山さん持参の直火でカリカリになるもの、西尾さん持参の可愛らしいプーさんの顔の焼き目がつくものを使わせていただきました。(ありがたいございました！)

中に入れる具材は様々で、定番のハム・チーズ・野菜・ウインナーやチョコ・バナナ・あんこ。さらには羊羹も投入。

最初は程度がわからず控えめに入っていたのが、終盤になるにつれて中身がどんどん豪華に……！

時間配分はバッチリで、お昼休憩にみんなどできたてのホットサンドを食べました。ホットサンドは初めて食べましたが、いくらでも食べれそうなくらい美味しかったですね。

簡単にできるのでみなさんも作ってみてはいかがでしょうか！
(田村)



みんなで食べるとより一層おいしいですね♪またやりたいです！



旅番組で疑似旅行

私は旅行が大好きで、数年前は何かにつけて旅行をしていました。ツングスカンが食べたい「でまもん」に会いたいという単純な理由で北は北海道、南は九州と仲の良い友人といろんなところに行きました。彼とはたまに電話で話をしますが、あの頃は楽しかったなと思いついてみるのがあります。今はコロナの影響でなかなか気軽に出かけることが出来ませんが、一日も早く収束を願うばかりです。

そんな中、最近旅番組をよく観るようになりました。(旅行に行けない腹いせでしょうか) 田川哲朗の充電させてもらえませんか?は録画してまで観てますし、アナザースカイ2は絶対外せません!最近世界ふしぎ発見!が週末の楽しみになりつつあります。観るだけで旅行に行つた気分になります。(反面、リアルで行きたくなっちゃうんですが)

もう一つは、Googleストリートビューでの疑似旅行です。富士山の山頂や海底、国際宇宙ステーション内を動くことも出来るんです!疑似旅行すると夜眠れなくなりません。私はこういった方法でフラストレーションを溜めないようにしていますが、皆さんも是非お試しください! (吉川)

お花のサブスク始めました

以前からお花のある生活をしたいと思っていました。たまたまCMで見たお花の定期便、いわゆる「サブスク」があることを知り、試しに登録してみようと思いました。花の本数、届くペースは自分で選ぶことができ、ポストに投函してくれます。

もちろん自分でお店に行つて購入するという選択肢もありますが、通うのもなかなか大変です。家に届くまでどんな花がくるかわからないというワクワク要素が私のなかでは魅力的でした。(一応サイトで事前にどんな花が届くか確認することもできます!)

まだ頼み始めたばかりですが、初めて見る花、見たことはあつたけど名前が知らなかった花などを知る良いきっかけになっています。家の中にお花があるといいですね。しっかりと世話していきなさいと思います! (田村)

- カーネーション
 - スモークグラス
 - ヒペリカム
 - バラ
 - 千日紅
- 皆さんわかりますか?

